



明けまして おめでとうございます

校長 村岡 靖

あらた とし はじめ はつはる きょうふ る ゆき よごと
新しき 年の初めの 初春の 今日降る雪の いやしけ吉事

これは、奈良時代の歌人、大伴家持が詠んだ歌といわれ、万葉集の一番最後に収録されている短歌です。吉事（よごと）とは文字通り「良い事柄」の意味です。当時、新年に降る雪は縁起が良いとされ、雪と同じように吉事がたくさん重なりますように、という願いをかけた歌です。お正月らしい明るく縁起の良いお祝いの歌で、私の大好きな短歌の一つです。

昨年は、地域の皆様、保護者の皆様に支えられ、コロナ渦で様々な制限はありましたが、無事、教育活動を行うことができました。雨の日も風の日も、毎朝子どもたちの安全を守ってくださった学援隊の皆様、何度も畑を見学させていただきトウモロコシの皮むき体験をさせていただいた西山浩一様、6年生のアジサイ植樹で全面的にご支援いただいた青木治様、学校で飼育している病気になったウサギを数か月にわたり御厚意で入院させてくださった「はる動物病院」の新井先生、毎年4年生全員にシクラメンを送ってくださるシクラメン農家の加藤様、キャンプファイヤーや図工で使用する木材を提供してくださったウルマ建設様、だいあん様、まだまだここには書ききれないほど、たくさんの方々に助けられ、支えていただきました。本当に感謝しております。

その中の一つ、学援隊の皆様が、昨年12月に港北区長から、功績を認められ表彰されました。誠におめでとうございます。これもまさに吉事ですね。

今年も、職員一同、子どもたちのために全力を尽くしてまいります。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

今年も、新田小学校の子どもたちと、新田小学校に関わる全ての方々に、良い事がたくさん重なりますように。